

宇和島市地域公共交通活性化協議会

平成20年 6月 2日設置
平成21年 3月25日連携計画策定



概要

平成20年度策定の宇和島市地域公共交通総合連携計画に基づき、利便性の高い、持続可能な公共交通体系を確立していく。
平成22年度については、「観光循環バス」及び「別当地区デマンドタクシー」実証運行(H21～)の継続実施、吉田地区及び三間地区において運行しているコミュニティバスの運行形態改善による実証運行を実施する。

○観光循環バス実証運行(継続)

市内に点在する観光スポット「道の駅ささいや広場」「宇和島城」「伊達博物館」などを有効に活用するため、新たな二次交通手段の確保を目指すもの。

平成20年度実証運行実績を踏まえ、起終点の変更、運行便数の増加等の運行改善を実施し、利用の促進を図る。

○別当地区デマンドタクシー実証運行(継続)

交通空白地域である、別当・保手周辺地域の生活交通の確保、利用者ニーズに即した運行形態の整備を図るもの。

平成20年度実証運行実績を踏まえ、停留所追加、土曜日運行の追加、運行便数の増加等の運行改善を実施し、利用を促進していく。

○吉田・三間地区コミュニティバス運行改善実証運行

路線バスの廃止後の代替措置として市直営で運行している吉田・三間地区のコミュニティバス(定期定路線、10人乗り車両)について、交通空白地域の解消及び利便性の向上を目的として、運行区域の拡大、運行形態の変更(一部デマンド化)、及び運行業務の外部委託等の運行改善を実施する。

